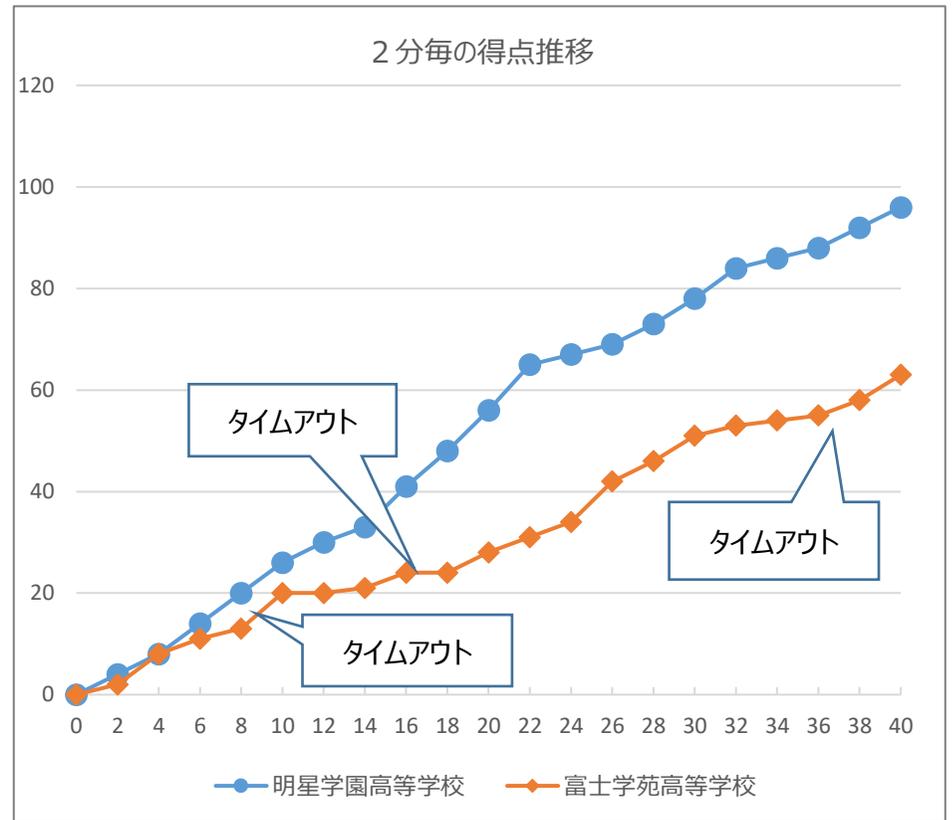


令和5年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第77回 関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

令和5年6月10日(土) Aブロック 1回戦 小瀬スポーツ公園体育館 Bコート 第2試合

チームA		26	1st	20			チームB
明星学園高等学校 (東京都)	96	30	2nd	8	63	富士学苑高等学校 (山梨県)	
		22	3rd	23			
		18	4th	12			
		OT					



Aチーム： 明星学園高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		1	滝浦 愛佳	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0
2		10	大塚 未織	13	1	2	4	6	2	2	0	0	1	1
3	*	12	浦野 まなみ	3	1	8	0	1	0	0	2	0	1	1
4	*	13	高橋 楓	2	0	1	1	3	0	0	0	1	9	10
5		14	田中 南美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6		16	高畠 葵											
7	*	17	中島 つぐみ	11	1	5	4	6	0	0	0	0	8	8
8		22	パレイ オクノ	4	0	0	2	2	0	0	3	1	3	4
9		32	奥田 心月	2	0	0	1	4	0	0	1	2	1	3
10		55	溝口 希望	13	0	0	5	9	3	4	4	2	1	3
11		74	井上 由紀乃	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
12	*	95	武井 遙菜	26	0	0	12	21	2	3	0	6	10	16
13	*	97	高橋 京香	22	1	3	9	14	1	2	1	2	9	11
14														
15														
HC/TEAM			楠田 香穂里									1	1	2
合計				96	4	21	38	66	8	11	14	15	44	59

Bチーム： 富士学苑高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	高村 美空	0	0	2	0	3	0	0	0	3	4	7
2		5	若松 茜											
3	*	6	勝俣 結	4	0	0	1	4	2	2	1	1	4	5
4	*	7	古屋 蒼依	14	2	10	2	7	1	2	3	1	2	3
5	*	8	天野 希咲	15	4	5	3	12	0	2	3	3	2	5
6	*	9	白須 愛叶	10	3	8	0	1	1	3	1	1	2	3
7		10	長田 早礼	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
8		11	渡邊 リラ	13	0	1	4	15	5	8	1	0	2	2
9		12	湯山 陽	3	0	1	1	5	1	4	1	0	3	3
10		13	宮下 小雪	4	0	1	2	2	0	0	3	0	1	1
11		14	渡邊 心陽											
12		15	渡邊 倅											
13		16	佐藤 由彩花											
14		17	奥脇 花夢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15		18	益本 珠菜	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
HC/TEAM			竹森 雅音									1	0	1
合計				63	9	29	13	49	10	21	14	10	21	31

戦評

記者：土屋 一人 (山梨県高体連)

1Q、両チームともマンツーマンディフェンスでのスタート。明星学園は#95、#97、#55の長身選手を中心としたハイロープレイ、富士学苑はカッティングからスペースを作り、#11、#12のドライブや#9の3Pで攻撃を仕掛ける。互いに持ち味を発揮して26-20明星学園リードで1Q終了。2Q、明星学園はリバウンドから速い展開に持ち込み、#95、#97を中心に効果的に加点していく。対する富士学苑はカッティングから作ったスペースに1対1を果敢に仕掛けるも得点に繋がらない。56-28明星学園リードで2Q終了。3Q、明星学園は高さを生かした攻撃を継続し#95、#97、#55のシュートで着実に加点していく。対する富士学苑はカッティングからの合わせのプレイも機能し#8が3Pや1対1を効果的に決め、#6の1対1などで得点を増やしていく。78-51で明星学園リードして終了。4Q、明星学園はディフェンスでもバスケットを積極的に仕掛け、速攻で得点を重ねていく展開。対する富士学苑はカッティングやフリースクリーン等を使ってシュートチャンスを作ろうとするが、明星学園の守備に阻まれなかなかリズムに乗れない。終始着実に加点した明星学園が96-63で4Q終了。明星学園は長身選手を活かした手堅い攻撃、富士学苑はカッティングから生み出したスペースをアタックするバスケットと、両チームとも持ち味を発揮した見応えのある試合となった。

主審	第1副審	第2副審
大坪 綾音 (千葉県)	穂川 苑子 (群馬県)	栗原 萌音 (神奈川県)